



いまべつ

No.225

9月定例会

令和7年11月4日発行

議会だより

祝 知内別 友好町締結35周年 記念式典 も交流会



式典に出席した両町議会議員の記念撮影

【第498回議会臨時会】

採決結果・議案審議中の質問内容..... 2

【第499回議会臨時会】

採決結果・議案審議中の質問内容..... 2

【第500回議会定例会】

採決結果..... 3

議案審議中の質問内容..... 4

「町政を問う」では5人が一般質問..... 6

【議会の動き】

令和7年7月～9月の議会の動き..... 12

【編集後記】

議会広報委員会：委員長 本間 闘士..... 12

【令和7年 第498回 今別町議会臨時会採決結果】

提案された専決報告 1 件、条例の一部改正 1 件、補正予算 1 件の計 3 議案全てが承認・可決されました。

※議長は採決に加わらない

議案番号		綿谷 敏明	中嶋 恵	本間 闘士	太田 英一	田中 哲也	小倉 潤二	本郷 良克	採決
報告第 1 号	専決第14号 令和7年度今別町一般会計補正予算 (第2号)	○	○	○	○	○	○	—	承認
議案第 1 号	今別町特別職の職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第 2 号	令和7年度今別町一般会計補正予算 (第3号)	○	○	○	○	○	○	—	可決

議案審議中の
質問内容

○専決第1号
(綿谷敏明議員)
Q 巡回バス購入に係る入札結果は全社辞退という認識で良いか。
A 7月25日に入札を執行し、全部で6社を指名したが、結果は全社辞退での不調だった。
(総務企画課長)

(綿谷敏明議員)
Q 全社辞退となった原因は?
(総務企画課長)
A 各社の辞退届を確認したところ、中には納期が厳しいという理由もあった。
○議案第1号
今別町特別職の職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例について
令和7年8月に支給する給与月額に限り、町長は100分の30、副町長は100分の5を減額するため、改正するものである。

【令和7年 第499回 今別町議会臨時会採決結果】

提案された物品売買契約の1議案が可決されました。

※議長は採決に加わらない

議案番号		綿谷 敏明	中嶋 恵	本間 闘士	太田 英一	田中 哲也	小倉 潤二	本郷 良克	採決
議案第 1 号	電子式水道メーター購入事業売買契約について	○	○	○	○	○	○	—	可決

議案審議中の
質問内容

○議案第1号
電子式水道メーター購入事業売買契約について
1 契約の目的
電子式水道メーター購入事業
2 契約の方法
随意契約による(公募型プロポーザル方式)
3 契約の金額
26,224,000円
4 契約の相手方
愛知時計電機株式会社
青森営業所
(小倉潤二議員)
Q 準備しているメーターの台数と、交換する世帯数は?
(産業建設課長)
A 予備等も含めて1,275台準備している。交換する世帯数は1,148世帯である。
(小倉潤二議員)
Q 現在使用されていないメーターの撤去は行うのか?
(産業建設課長)
A 撤去に関しては事業に含まれていないため、今後検討が必要となる。

議案審議中の
質問内容

9月9日

○決算

(議案第1号から

議案第7号)

(綿谷敏明議員)

Q 町営住宅使用料の滞納を減らすための取組は？

(産業建設課長)

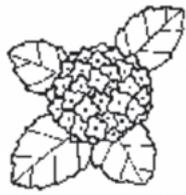
A 毎月、職員が滞納者宅を訪問し、徴収している。

(本間闘士議員)

Q 第2青函トンネル構想事業に関する町の取組は？

(総務企画課長)

A 昨年はPR事業として、青森市内で講演会を開催。今年度は国への陳情等を検討している。北海道福島町と共同で、今後も働きかけを行っていききたい。



(太田英一議員)

Q ふるさと納税による収入が減額となった原因は？

(総務企画課長)

A 返礼品としてウニを希望される件数が減少したため。

また、総務省の取り決めににより、原材料に町の物が使われていない荒馬の酒は返礼品として提供出来なくなつたため。



返礼品として提供されていた荒馬の酒

(太田英一議員)

Q 以前、巡回バス運転手の服装を統一するため、制服の貸与もしくは支給を要望し、対応するとの答弁をいただいていたが、その後の対応は？

(総務企画課長)

A 現在、以前に配布した制服を着用していただいている。今後、使用年数などを確認し、更新していく。

(綿谷敏明議員)

Q 入札監視委員会の実績は？

(総務企画課長)

A 昨年度は委員会を4回開催し、37件の入札及び随意契約を審査した。

(綿谷敏明議員)

Q 入札結果を見ると、入札の辞退が非常に多い。町は辞退が多いことをどう捉えているか？

(副町長)

A 入札に係る要件について、事前調査を行い、入札の辞退や再入札のないよう努める。

(小倉潤二議員)

Q 令和4年度の大震災後、もずくの水揚げ量が減少しているが、今後の展望は？

(産業建設課長)

A 今年度、漁協で転石などの漁場整備に補助金を交付し、資源の回復に期待している。

(綿谷敏明議員)

Q プレミアム商品券の1セット当たりの金額は1万円となっているが、セットの金額ををできるだけ下げるなど、誰でも購入しやすくてできないか。

(町長)

A 今年度の商品券は既に作業を進めているため、次回の商品券について、予算を組む段階で議員の皆様にも相談し、検討する。



昨年度発行された商品券

(綿谷敏明議員)

Q 以前、ドローンによる農薬散布に対する補助について、今後検討するとの回答だったが、その後の対応は？

(産業建設課長)

A 現在の農薬散布は、有人ヘリもしくはラジコンヘリで行われているため、ドローンでの散布は補助対象としない。また、個人がドローンでの散布を行った場合の補助は近隣でも実施されていないため、引き続き検討していく。

(綿谷敏明議員)

Q いまべつ牛ブランド化調査研究の現時点での実績と調査を踏まえた今後の展望は？

(産業建設課長)

A この調査は令和5年度から3年間、弘前大学と連携し実施している事業であり、県内畜産農家の視察や道の駅いまべつでの消費者アンケートを実



仙台駅でのイベントに出店

施。昨年度の実績報告会ではPR活動を強化していく必要があるとの提言をいただいた。

事業の最終年度となる今年度は、仙台や東京で開催されるイベント等での販売を実施するために準備を進めている。また、3年間にわたって実施した内容を精査しなおし、いまべつ牛のビジネスモデル構築を検討して提案していただく予定としている。

(綿谷敏明議員)
Q 森林経営管理制度(※)意向調査業務の内容は？
(産業建設課長)

A 国の森林経営管理制度の下、森林の所有者に対して、町へ森林の管理委託を希望するかどうかの意向調査を実施。

※森林経営管理制度とは
手入れの行き届いていない森林について、市町村が森林所有者から経営管理の委託を受け、林業経営に適した森林は地域の林業経営者に再委託するとともに、林業経営に適さない森林は市町村が公的に管理を行う制度。
(林野庁HPから抜粋)

9月10日
○補正予算外
(議案第8号から
議案第14号)
(太田英一議員)

Q 今回購入する関口地区飲雑用水施設の土地は、土地改良区や個人の土地などが混在していると記

憶しているが、名義変更等の手続はすでになされているのか？

(産業建設課長)

A 購入にあたって、土地の調査と評価鑑定を行った段階で、現在建物が建っている土地と、取水パイプが地下に埋設されている土地が、どちらも個人の名義となっており、所有者と確認の上、進めている。

(小倉潤二議員)

Q 今年度の地域おこし協力隊の応募状況は？

(総務企画課長)

A 今年度は隊員の事業者派遣を考慮しており、事業者との面談等を実施した上で募集を行う事としている。

(小倉潤二議員)

Q 空き家等ハチ駆除手数料とは、どのような手数料か？

(総務企画課長)

A 最近、空き家にハチの巣が出来ているとの連絡が殺到している。町では空き家の所有者へ連絡を行うほか、各地区へ対応を依頼しているが、地区で対応しきれない場合や、職員では対応できず、緊急を要する場合に専門業者へ駆除を依頼するため手数料である。



議案第14号

公有水面埋立てについて

青森県より、今別町大字浜名字二ツ石155番地(浜名漁港)の地先公有水面について、埋立てしたい旨の申出があり、これに同意するため議会の議決を求めるものである。

○追加提出議案
議案第15号

今別町巡回バス購入事業売買契約について

1 契約の目的
今別町巡回バス購入事業

2 契約の方法
随意契約による

3 契約の金額
11,659,122円

4 契約の相手方
青森トヨタ自動車株式会社
青森本店



購入する車両と同型の車両

町政を問う

一般質問

9月定例会の一般質問では、5名の議員が質問を行いました。質問の内容については7ページ、11ページに掲載されています。掲載順は、質問の通告順となります。

田中 哲也 議員……………7ページ

- ・今年度の避難訓練の予定は？
- ・JR津軽線踏切周辺の管理徹底を！

太田 英一 議員……………8ページ

- ・新たな移住定住政策の協議検討を！
- ・当初予算に物価高騰は考慮されているか？

綿谷 敏明 議員……………9ページ

- ・荒馬まつりの猛暑対策は？
- ・JR津軽線代替交通のルート変更を！

本間 闘士 議員……………10ページ

- ・いまべつ総合体育館に冷房設備を！
- ・買い物支援の今後の体制は？

中嶋 恵 議員……………11ページ

- ・サーモンの自然環境への調査は？
- ・介護事業者への支援制度設置を！

田中 哲也 議員



1. 避難訓練について

①今年度の訓練の予定は？

【回答】総務企画課長

昨年にも実施した県下一斉の訓練が11月5日に実施予定。併せて、今回は地区を選定した避難訓練を考えている。

また、今年度は県の指定により、災害イメージの取得、意思決定能力の向上を目的とした図上訓練の実施が当町で予定されている。

再質問

地区を選定しての訓練ということ、町全体での訓練はないのか？

A.Q. 今年度の避難訓練の予定は？ 地区を選定した訓練を実施予定

【回答】総務企画課長

地区を選定した上で、その地区との連携や避難経路等の確認など、集中した訓練を行いたいと考えているため、全町一斉での訓練は現在考えていない。



昨年度の訓練の様子

②避難施設の冷暖房、トイレ数などは整備されているのか？

【回答】総務企画課長

町指定避難所のうち、一部では冷暖房機器が整

備されていないが、普段の利用頻度が低いため、避難時には持ち運び可能な機器での対応を考えている。

トイレについては各施設に整備されているが、町では携帯式の簡易トイレを約200個用意している。

再質問

避難所にも指定されている、いまべつ総合体育館は利用頻度が高い施設であるが、冷暖房機器が整備されていない。体育館の冷暖房設備についての考えは？

【回答】総務企画課長

スポットクーラーなど、持ち運び可能な機器での対応を考えている。現状ではスポットクーラーの

台数が不足していると感じていたため、来年度に向けて台数を増やしたい。

2. JR津軽線の管理について

①踏切周辺や敷地内の草刈りはどのように管理されているのか？

【回答】総務企画課長

鉄道施設周辺の草刈りや除雪については、JRに対して管理の徹底に努めるよう要望を行ってきた。しかし、現状は町からの要請があれば対応しているように見受けられるため、定期的な草刈り及び冬季間の除雪を行うよう、今後も継続してJRへの要望を行う。

再質問

この件に関しては、町民からも不満の声が聞かれている。JRに対して、踏切周辺の管理の徹底を再度強く要望していただきたい。

【回答】総務企画課長

先日行われた会議においても、副町長から強く要望したところである。町長からも対応していたり、常々お伝えしている。また、今回一般質問として挙げられたことや、町民からの声というのにも伝え、管理の徹底に努め、町からの要請よりも前に対応していただくよう、強く要望を行う。

太田 英一 議員



A.Q. 新たな移住定住施策の協議検討を！ 現在実施している施策の充実に努める

と感じている。

しかし、現在の政策の維持は難しくなってくるため、他自治体の良い点を取り入れて、新たな政策の検討を進めていきたい。

1. 移住定住政策の現状について

① 新たな施策等の協議検討は？

回答【総務企画課長】

現状、新たな移住定住施策の協議検討はしていないが、現在実施している各種政策のさらなる充実に努めている。

再質問

これまでの施策とは角度を変えた、斬新な施策の協議検討をいただきたい。

回答【総務企画課長】

令和元年度から令和6年度までの移住者は15名であり、政策の成果はそれなりに現れているもの

③ 就学環境、医療環境の整備促進の考えは？

回答【総務企画課長】

就学環境の整備では、18歳までの医療費無料化や保育料、学校給食費の無償化など、手厚く各支援を実施している。

医療環境の整備では、現状の地域医療の山積している課題は個々の取組だけでは解決が難しい状況となっており、広域化または県全体での運営による効率化が求められているため、今後検討が進められていく。

2. 町有財産の更新に伴う事務処理について

① 先日、入札が不調となつたようだが、新年度予算の計上に当たり、近年の急激な物価高騰などを十

分考慮した予算執行となっているか？

回答【総務企画課長】

巡回バス購入事業についてと思われるが、先日、仕様の一部追加に伴い、予算を補正いただいた。

ご指摘のとおり、当初予算には昨今の物価高騰など、考慮しなければならない点が様々あるため、今後、事前準備やチェック体制の精度を上げ、予算計上及び事務執行に努める。

② 目的、事業効果を十分に果たせるような情報収集、対応はなされているのか？

回答【総務企画課長】

今回の巡回バス購入にあたっては、通常通りの業務対応を行ったが、入

札は不調となった。その後の対応は適正になされている。

③ 事務対応は厳正になされているのか？

回答【町長】

財産取得や各種事業については厳正に対応しているところではあるが、情報収集等に適性を欠き、議員の皆様からご指摘を受けているところである。事務事業については職員の指導も含め、行政のトップとして責任を果たしていく。



綿谷 敏明 議員



A.Q. 荒馬まつりの猛暑対策は関係者への対策は必要である

1. 荒馬まつりについて

①昨今の気温上昇への対策についての町の考えは？

回答【産業建設課長】

荒馬まつりは1年の中でも特に暑い時期に開催されている。ここ数年は高温が続いているため、来場者、出演者、スタッフの猛暑対策は必要と考えている。

再質問

今年度実施した猛暑対策は？

回答【産業建設課長】

開催時間を1時間短縮した。また、来場者への対策として、ふれあい文庫を休憩場所として開放し、まつり本部テントに

て、飲み物を提供した。

さらに会場内にはテント二張り分の、飲食を兼ねた日陰スペースを設置した。

次にスタッフには、冷えた飲み物の配布を実施し、合同運行時の各団体へ飲み物を提供した。

②町外から来場された方から、うちわをお土産にほしいとの声をいただきたい。

来年は祭りのPRも兼ねてうちわの製作が必要では？

回答【産業建設課長】

今年度来場された方から、うちわの配布について問合せがあったのを町でも確認している。来年度に向けて観光協会と協議の上、製作を検討する。

再質問

2年後、3年後を見据えて枚数を多く製作することで、1枚当たりの単価を下げ、会場内で販売する形も可能では？

回答【産業建設課長】

うちわの目的に応じて配布するのか販売するのかというのも、観光協会を含め相談しながら検討したい。

2. JR津軽線代替交通について

①町の要望により、二股地区の代行バス及びわん

タク定時便の停留所が県道を含む3か所となったが、地区の中心部は代替交通のルート外で、利用者は急な坂を上り下りして利用している。この状況に対する町の考えは？

回答【総務企画課長】

JRに確認したところ、2026年3月頃に予定されているダイヤ改正以外では、各バス停の発着時間に影響が出る可能性があることから、途中でのバス停の増減は実施しないとの回答だった。

町としては、ダイヤ改正時には確実に二股地区上町の停留所を経由するルートを設定していただくよう、JRへの要望に努める。

回答【総務企画課長】

JRと協議しているが、以前の実証運行の結果から、JRでは現在接続便の設置は検討していないとの回答だった。前回の実証運行は夏休み期間であり、通常時の利用が検証されていないことから、改めて接続便の設置、通常時の実証運行実施について、要望していく。



新たに設置された与四郎沢の停留所

本問 闘士 議員



A.Q. いまべつ総合体育館に冷房設備を！ 近隣の状況も調査し、検討する

リスクを十分に守れていると町は考えているのか？

【回答】【教育長】

体育館には冷房設備がないため、熱中症の危険性があると恐れられれば確かにその通りである。そのため、体育館には暑さ指数を計測する指数計を設置し、日本スポーツ協会の「熱中症予防ガイドブック」で示されている指針に沿って、運動を控えていただくよう、情報提供を行っている。

③ 今後、冷房設備を設置する考えはあるのか？

【回答】【教育長】

冷房設備の設置予定はないものの、近年猛暑が続いていることも踏まえ、近隣の公共体育館の状況を調査しながら、検討していく。

【再質問】

現時点では設置予定がないとのことだが、その理由は財政的なものか、構造的なものか？

【回答】【教育長】

改修に当たって、構造上の問題と、それに伴いかなりの費用がかかると

【再質問】

2. 買い物支援における体制の継続と強化について

【回答】【総務企画課長】

これまで地域プロジェクトマネージャーを座長に、ワーキンググループを6回開催し、町が取り組むべき支援や組織等の方向性がまとめられた。今後はワーキンググループから協議会設立に向けた準備委員会に移行し、これまでワーキンググループで座長を務めた元地域プロジェクトマネージャーに委員長をお願いしたいと考えている。

現在、熱中症予防対策として、体育館1階の木製扉3か所に網を張り付け、虫が入らず換気できるようにしている。

【再質問】

現状の対応で、熱中症による町民の健康と命の

リスクを十分に守れていると町は考えているのか？

【回答】【教育課長】

総合体育館に冷房に関する問合せが数件あったことは町でも把握している。

【再質問】

現在、冷房設備を設置する計画はないが、今後

認識している。

【再質問】

例えばアリーナ部分などの利用頻度が高い場所に限定して、スポットクーラー等の段階的な整備は出来ないか？

【回答】【教育長】

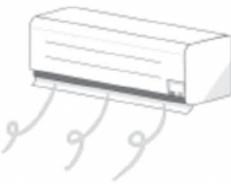
現在、中学校で使われている大型扇風機は大変良いとの話を伺っているため、場所を限定した機器であれば、早く設置できるのではないかと考えている。

【再質問】

① 買い物支援の取組を牽引してきた地域プロジェクトマネージャーが6月末で任期満了となり、これまで取組は行政に収容されたと思うが、その後どのように維持、強化を考えているか？

【回答】【総務企画課長】

これまで地域プロジェクトマネージャーを座長に、ワーキンググループを6回開催し、町が取り組むべき支援や組織等の方向性がまとめられた。今後はワーキンググループから協議会設立に向けた準備委員会に移行し、これまでワーキンググループで座長を務めた元地域プロジェクトマネージャーに委員長をお願いしたいと考えている。



中嶋 惠 議員



Q. 介護事業者への支援制度設置を！ A. 新たな支援制度設置は考えていない

1. サーマンの自然環境

に対する調査について

①以前、同様の質問をした時点では養殖を行う会社自身が調査を実施するとの事だったが、その後調査は進んでいるのか？

回答【産業建設課長】

事業者へ確認したところ、遡上したと思われる個体が上流で捕獲された際に、解剖して確認しているが、現状では体内から他の魚を捕食した形跡は見られていないのと。

再質問

捕食したかどうかの調査ではなく、サーモンが集団になった時に川や海

の環境にどういった影響をもたらすのかという、専門家による学術調査をお願いしたい。

回答【産業建設課長】

事業者と内水面漁業協同組合に確認したが、集団で上流にいる姿はまだ確認されていないため、調査をすることがかは考えていない。

2. 地域の医療介護分野

への支援について

①県や国に対し、診療報酬の引上げ、または補助制度の拡充についての町の見解は？

回答【町長】

診療報酬等の引上げについては、毎年度11月に開催される全国町村長大会において決議し、国に対して要望している。

再質問

町独自の支援策などは？

回答【町長】

町独自の支援策は、現在考えていない。

②地域に訪問介護のある自治体が減少している。

訪問介護所をはじめ、介護事業者への支援制度を創設できないか？

回答【町民福祉課長】

町として介護事業者への支援制度を新たに設置することは考えていない。物価高騰等の対策としては、令和4年度及び令和6年度、令和7年度において国の補助金を活用し、町内の介護事業者へ支援金を交付している。

再質問

将来、訪問介護に代わるような事業は考えているか？

回答【町民福祉課長】

今のところ考えていない。在宅医療サービス、訪問介護、通所介護は、在宅デイサービスの利用者減少や物価高騰、人材不足等により、運営が難しくなってきたことは認識している。町としては、今後介護予防総合事業等を活用し、事業者の方と協議しながら進めたい。



3. 町の関係人口に対する考え方について

①毎年荒馬に関わっている方以外の関係人口について把握しているのか？

回答【総務企画課長】

初めに、関係人口とは移住した定住人口でもなく、観光にきた交流人口でもなく、今別町と多様なかわりのある方々のことを指す。

荒馬の参加者以外の関係人口については、町外に住む今別出身者や町外出身の方で今別町に勤務している方、そのほか今別町にルーツのある方々が関係人口となる。

議会の動き 7年7月1日～9月30日

7月

10日 県下町村議会議員研修会

14日 議会広報委員会

16日 令和7年度東津軽郡町村監査委員協議会定時総会

22日 議員全員協議会（町有財産無断採取にかかる行政の対応について）

（町有財産無断採取にかかる行政の対応について）

例月出納検査

23日 令和7年度東津軽郡町村議会議長会議員健康管理セミナー

28日 令和6年度決算審査（8月1日まで）

31日 第498回今別町議会臨時会

8月

19日 議会運営委員会

第499回今別町議会臨時会

東津軽郡町村議会議長会役員・事務局長会議

例月出納検査

「財政健全化比率」及び「資金不足比率」審査

9月

2日 議会運営委員会

5日～10日 第500回今別町議会定例会

（6日、7日は休日のため、休会）

例月出納検査

22日 議会運営委員会

30日 青森地域広域事務組合議会第2回定例会

（綿谷議員・中嶋議員出席）

議会を傍聴しませんか

町の動きを知る良い機会です。多くの方が町政に関心を持ち、議会を傍聴することが議会活性化のひとつです。

傍聴人は先着20名となっております。

※傍聴される方へのお願い

本会議中の録音、写真撮影は今別町議会傍聴人規則第10条により禁止されています。

12月議会定例会は、11月28日から12月2日までの5日間を予定しています。

編集後記

早いもので、朝霜の降りる日も見られるようになり、冬の気配を感じる季節となりました。今年も気温の変化が一段と激しく、急な寒暖差に驚かされる日々が続いています。豊かな自然に囲まれた私たちの町では、田畑をはじめ身近な場所でも、野生動物を目にする機会が増えてきました。なかでも全国的にニュースで取り上げられている熊の出没は、決して他人事ではありません。熊による被害は、農作物の損失にとどまらず、時には人命にもかかわる深刻な問題です。山へ入る際や、朝夕の外出時には、十分な備えと注意をお願いいたします。自然と共に暮らすからこそ、「距離を保つ知恵」も大切にしていきたいものです。これから冬本番を迎えます。どうか皆様お身体に気を付けて、健やかに過ごしてください。

議会広報委員長

本間 闘士

議会広報委員会

- 委員長..本間 闘士
- 副委員長..綿谷 敏明
- 委員..中嶋 惠
- 委員..本郷 良克